

敬老の日



おめでとうございます、ご長寿のお祝いを致しました。
左の「寿」の字は入所の皆様の
手形です。
強い生命力を感じます。

広報紙

月刊シエル



令和2年 10月号

社会福祉法人 晃和会
〒813-0043
福岡市東区名島3丁目52番5号
TEL 092-673-1800
FAX 092-673-2626



デイサービスセンター名島



先月は敬老会と秋祭りを行いました。コロナ感染防止のため、盛大にお祝いとはいきませんでした。ビンゴ大会や利用者様に写真をお借りして、この人誰だゲームをしたりとても盛り上がりました。デイサービスからもささやかではございますが感謝の意をこめてプレゼントを送らせて頂きました。

日頃より利用者様の笑顔にスタッフ一同元気づけられております。今後ともデイサービス名島を宜しくお願い致します。

担当 石橋 幸恵

活動写真の一風景



こんな時代もあったわね。



う〜ん、西部劇とは
ちょっと違うな…

今月はフロアで映画観賞会を開きました。

皆さまのご年齢からいうと、映画業界が華やかだった時代を過ごされてきたと思います。

そこで今回の企画に至った訳ですが、その好みは千差万別。皆さんそろって拍手喝采とはいきませんでした。

しかし一回に限らず色々なジャンルの映画をご用意し、それぞれの好みがあればと思います。

編集部 阿部 敏文

敬老の日について

敬老の日は法律によると「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨とした国民の休日です。

発祥は兵庫県の多可町八千代区で、1947年の9月15日に村主催の「敬老会」を開催されたのが「敬老の日」の始まりであるとされています。これは当地の村長であった方、門脇政夫氏の「老人を大切にし年寄りの知恵を借りて村作りをしよう」という趣旨から開いたものだそうです。

9月15日という日取りは農閑期にあたり気候も良い9月中旬ということで決められました。当時は戦後の混乱期に当たり、子供を戦場へ送った親たちも多く精神的に皆疲労していました。門脇氏は、そうした親らに報いるべく「養老の滝」の伝説にちなみ、9月15日を「としよりの日」とし、55歳以上の人を対象に敬老会を開催しました。

2001年に祝日法改正（いわゆるハッピーマンデー制度の実施）によって、2003年からは9月の第3月曜日となりました。



日本では当年度中に百歳に到達する方に対し内閣総理大臣から「百歳を迎えられた方々の長寿を祝い、かつ多年にわたり社会の発展に寄与してこられたことに感謝するとともに、ひろく国民が高齢者の福祉についての関心と理解を深める」という目的のもと9月15日に祝状と記念品として銀杯が贈呈されるそうです。

皆様百歳とは言わず、田中カ子さんのように世界一の長寿を目指しましょう。

編集部 阿部 敏文

秋祭りについて

来月はいよいよ秋まつりです。コロナウィルス対策の影響で、皆様には窮屈な思いをさせてしまい申し訳ございません。入所されている皆様にはいっぱい楽しんで頂けるよう、職員一丸となり頑張っております。次回の月刊シエルでご報告させていただきます。宜しくお願い致します。

行事实行委員会 大場 崇弘